

ふくしま ★ゆめ トライ★

福島県内で夢に向かって
新たなチャレンジをしている方、
地域を盛り上げるために
頑張っている方を紹介します！



地元の食材を使ったランチを提供している川口商店。夜も営業しており、地域の方が気軽に集まる場所になっています。

熱い「気持ちで」 地域とともに「発達」し続ける

川口商店 オーナー
川口雄大さん（南相馬市）



2022年3月の福島県沖地震で出た災害ごみなどを再利用し、完成した宿泊施設「宿巢」は、鳥がごみで巣を作ることからイメージしました。



土の建築技術で作上げた「サウナ発達」は湿度が高いのが特徴で、空間を楽しむことで五感の「発達」を促します。



世界から集められた仮面に見つめられながら入る水風呂では、「ととのう」体験ができます。

〒南相馬市原町区本町3丁目21番地
☎ 0244-26-5160

南相馬市で飲食店やサウナなどを営む川口さん。地元の高校を卒業後に上京しましたが、夢が見つからずに迷っていた時期もありました。そんなとき、東日本大震災が発生し、「何か行動しないと」と発奮。地元に戻り、休業中だった実家の米穀店「川口商店」を飲食店として復活させました。

軌道に乗り始めた頃、新型コロナウイルス感染症が蔓延。飲食店だけでは経営が厳しくなり、何かできないかと考え、サウナ

好きな仲間たちとサウナを作り、一昨年に「サウナ発達」の営業を開始しました。「地域とともに発達したい」という思いが名前の由来の一つです」と川口さん。一棟貸しや個性的な空間への注目が相まって、県外からもたくさんのお客様が訪れています。

今年4月からは「誰かの記憶に宿す」場で地元南相馬市の食を提供したい」と宿泊事業「宿巢」を始めました。「今後も周りの人や地域とともに「発達」し続け、南相馬市を楽しい街にできるように、盛り上げていきたい」と話す川口さん。サウナのようにじんわり伝わるホットな心で、これからも夢にトライし続けます。



読者からの
お便り

がんばる人の取材がとても好きです。これからもいろいろな人を教えてください！（40代 南会津町）